

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

協議会名：佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 （特記事項を含む）
千曲バス株式会社	山手線 佐久総合病院～前山～望月バスターミナル	主な利用者である高校生を対象に前年度実施したアンケート調査の結果を基に、白田地域から浅科・望月地域への通学の利便性向上を図るため夕方の部活動対応便の運行を実施した。 また、今後の運行内容の見直しに向けたアンケート調査を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【利用者数】 目標：22,703人／年 実績：16,867人／年 【収支率】 目標：15.6％ 実績：17.5％ 【公的資金投入額】 目標：20,778,720円 実績：20,428,000円 収支率及び公的資金投入額については目標を達成することができた。 利用者は、目標を下回ったが、高校生の部活動対応便の運行を実施したことにより前年度実績より増加した。	アンケート調査の結果を踏まえた運行内容の見直しのほか、令和5年3月に策定した佐久市地域公共交通計画に基づき、利便性向上のための各種事業を実施していく。
千曲バス株式会社	市内全域デマンド交通 野沢エリア・野沢地区 市街地エリア・市街地地区	更なる利便性向上を図るための取組みとして、停留所の設置基準を策定し、個人医院・クリニックへの停留所設置など利用状況や利用者のニーズを考慮した停留所の見直しを実施した。 また、運賃収入以外の収入確保の取組について検討を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【利用者数】 目標：42,631人／年 実績：64,825人／年 【収支率】 目標：7.1％ 実績：7.5％ 【公的資金投入額】 目標：102,000,000円 実績：86,722,810円 利用者は、収支率及び公的資金投入額について、目標を達成することができた。これは、現在の運行体系への移行により利便性・効率性の向上を図ることができた結果と言える。	佐久市地域公共交通計画に基づく各種事業の実施により利用者の水準を維持しつつ、収支率及び公的資金投入額の更なる改善のため、運賃収入以外の収入確保の取組を引き続き検討していく。
ニュー交通有限会社	市内全域デマンド交通 浅間エリア・浅間地区 浅科エリア・浅科地区				
松葉タクシー有限会社	市内全域デマンド交通 中込エリア・中込地区 市街地エリア・市街地地区				
岩村田観光タクシー株式会社	市内全域デマンド交通 東エリア・東地区 中込エリア・中込地区				
望月ハイヤー有限会社	市内全域デマンド交通 浅科エリア・浅科地区 望月エリア・望月地区				